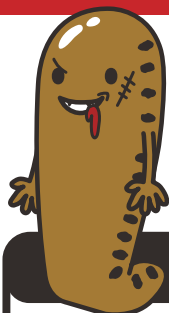


# ヤマビルにご注意ください!

**出没時期** 4～11月 **出没場所** 湿度の高い日陰の森、落ち葉や雑草の根元



山野ヒルくん

ヤマビルは高温多湿を好み、人や動物の気配を察知して吸血します。毒はありませんが、痛みもないため本人は吸血されていることに気づかず、吸血後傷跡からタラタラと出血が続きます。

## 吸血被害の予防策

- 肌を露出しない。首元・袖口・裾口等の隙間が無いようにします。
- ツバ付きの帽子をかぶります。
- ヤマビルは塩分を嫌がります。タオルや靴、靴下に20%食塩水を含ませておき、着用してください。
- 市販の虫除けスプレー、ヒル忌避剤なども予防効果があります。
- 地面に直接、腰を下ろさないでください。



## 被害にあったら

- ヒルを無理にはがすと傷が深くなる可能性があります。塩を振りかけたり、タバコの火を近づけると自然に離れます。
- 傷口をつまんでヒルの唾液成分を絞り出し、水等で洗い、絆創膏を貼り止血してください。
- ヤマビルに吸血された後、しばらく出血が続くことがあります。(個人差がありますが、場合によっては数日)  
**症状が悪化した場合は、念のため医療機関へ受診してください。**



## ヤマビルを見つけたら

- 吸血したヒルは卵を産み、さらなる被害を招くため、タバコの火で焼き殺す、石などですりつぶすなどして、必ず殺すようにしてください。

**必ず殺してください。**  
**増えます。**

